

## 第9章 事後調査の方針

本事業の実施が、事業計画地の周辺環境に対して影響が考えられる項目について、調査、予測及び評価を行った結果、環境保全措置を確実に実施することで、環境に著しく影響することはないと考えられるが、その一部に効果の不確実性があることから事後調査を実施する。

なお、事後調査の結果、対象事業により顕著な環境影響があると認められた場合には、関係機関と協議のうえ、適切な対策等を検討、実施する。

事後調査の詳細については、今後、関係機関と協議のうえ決定することとする。

### 9-1 事後調査項目の選定

事後調査項目の選定・非選定理由は、表9-1に示すとおりである。

### 9-2 事後調査の内容

事後調査計画は、表9-2に示す内容について、事後調査を行うことを計画している。

施設の供用においては、施設の稼働に伴う騒音、振動、低周波音及び悪臭、事業関連車両の走行に伴う騒音及び振動の調査を、事業計画地及びその周辺で行う。

工事の実施においては、施設の建設に伴う騒音及び振動、工事関連車両の走行に伴う騒音及び振動の調査を、事業計画地敷地境界及び工事関連車両の主要な走行ルート沿道で行う。

表9-1 事後調査項目の選定・非選定理由の見解

環境影響評価項目		環境影響要因				選定する理由及び選定しない理由	
		施設等の稼働	施設の供用		工事の実施		
大項目	小項目		施設等の稼働	施設の稼働	事業関連車両の走行	施設の建設	工事関連車両の走行
大気質	浮遊粒子状物質	-	-	○	○	○	施設の供用時の排出ガスの寄与濃度は、事業計画地近傍の一般環境局の濃度に比べて低く、環境基準値を下回ると予測されたこと、また、粉じんについては、建屋内で受入れ、保管等を実施することから事後調査を実施しない。 工事中の排出ガスの寄与濃度は、事業計画地近傍の一般環境局の濃度に比べて低く、周辺住居地で環境基準値を下回ると予測されたことから事後調査を実施しない。 ただし、事業関連車両及び工事関連車両の交通量に係る事後調査を実施する。
	二酸化窒素	-	-	○	○	○	
	粉じん	-	○	-	○	-	
騒音	等価騒音レベル等	-	●	●	-	●	工事中の騒音・振動並びに供用後の騒音、振動及び低周波音については、環境保全措置の効果等を把握するため、事後調査を実施する。
	騒音レベルの90%レンジ上端値等	-	●	-	●	-	
振動	振動レベルの80%レンジ上端値等	-	●	●	●	●	
低周波音	G 特性音圧レベル等	-	●	-	-	-	
悪臭	悪臭	-	●	-	-	-	施設からの漏洩は、規制基準を十分に満足するものであるが、本事業の性質を勘案し、敷地境界において事後調査を実施する。
土壌汚染	土壌汚染	-	-	-	○	-	土壌汚染は土壌汚染対策法及び大阪府生活環境保全等に関する条例に基づき、適切に対策を講ずることから、事後調査は実施しない。
人と自然との触れ合いの活動の場	人と自然との触れ合いの活動の場	-	-	○	-	○	事業関連車両及び工事関連車両の走行に伴う人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境への影響がほとんど考えられないことから事後調査を実施しない。
廃棄物、発生土	一般廃棄物	-	○	-	-	-	供用及び工事中の廃棄物については、環境保全措置を確実に実施することから事後調査を実施しない。
	産業廃棄物	-	○	-	○	-	
	発生土	-	-	-	○	-	
地球環境	温室効果ガス	-	○	○	○	○	供用及び工事中の温室効果ガスの発生については、環境保全措置を確実に実施することから事後調査を実施しない。

注) 「○」は環境影響評価項目、「●」は環境影響評価項目で、さらに事後調査を実施する項目を示す。

表 9-2 事後調査計画

調査項目		調査時期及び頻度	調査地点及び範囲
施設 の 供 用	施設騒音・振動	施設供用後 定常時 平日・休日各1日 24時間連続測定	事業計画地敷地境界付近 4地点
	道路交通騒音・振動	施設供用後 定常時 平日・休日各1日 24時間連続測定	事業計画地周辺の関連車両主要走行ルート沿道 2地点(予測地点：断B、断D)
	低周波音	施設供用後 定常時 平日・休日各1日 24時間連続測定	事業計画地敷地境界付近 4地点
	大気質・騒音・振動に係る施設関連車両の交通量	施設供用後 定常時 平日・休日各1日 24時間連続測定	事業計画地周辺の 関連車両主要走行ルート沿道 2地点(予測地点：断B、断D)
	悪臭 (臭気指数、特定悪臭22物質)	施設供用後 定常時 夏季1回	事業計画地敷地境界付近 4地点
工 事 の 実 施	建設作業騒音・振動	工事最盛期 調査は実際の工事計画を検討しながら、概ね予測対象とした工事時期を含めて適切に設定する。 1日 工事時間帯に測定	事業計画地敷地境界 1地点(工事状況に基づき決定)
	道路交通騒音・振動	工事最盛期 調査は実際の工事計画を検討しながら、概ね予測対象とした工事時期を含めて適切に設定する。 1日 工事時間帯に測定	事業計画地周辺の工事関連車両主要走行ルート沿道 2地点(予測地点：断B、断D)
	大気質・騒音・振動に係る工事関連車両の交通量	工事最盛期 調査は実際の工事計画を検討しながら、概ね予測対象とした工事時期を含めて適切に設定する。 1日 工事時間帯に測定	事業計画地周辺の工事関連車両主要走行ルート沿道 2地点(予測地点：断B、断D)